

令和 8 年 3 月 23 日（月）午前 10 時より、飯山商工会議所 2 階会議室において経営発達支援事業評価委員会を開催しました。「令和 7 年度事業報告とその評価について」協議いただきました。下記はその会議顛末です。

## 飯山商工会議所 経営発達支援事業評価委員会（会議顛末）

令和 8 年 4 月 23 日(月) 午前 10 時～

飯山商工会議所 2 階会議室

### 1 開 会 10 時開会

### 2 あいさつ 南沢事務局長より

本委員会は令和 7 年度事業報告とその評価についてご審議いただきたい。冬期間はインバウンド効果により、地域活性化につながっている。一方で中東での紛争激化に伴いイラクの原油供給能力が劇的に低下し、世界的なエネルギー危機の影響が懸念される。評価については屈託のない意見をお聞かせいただきたい。

### 3 協議事項

#### (1) 令和 7 年度飯山商工会議所経営発達支援事業の報告と評価について【資料 1】

資料に基づき、佐藤係長より実績の報告を行った。内容としては創業や販路開拓支援、事業計画策定など新たな支援については目標数に達した一方で、フォローアップについては、十分に行き届かなかった。令和 7 年度経営発達支援事業の事業成果について 4 段階で評価を記入いただいた。

#### (2) 当地域小規模事業者における課題等について意見交換

##### 【伊藤中小企業診断士】

人口減少・高齢化・人手不足といった課題の裏には必ずニーズがある、当地域は「宝の山」である。「その地域でしか食べられない」食文化・酒文化が残っており、物語として情報発信することで高い集客力を持つ。中高年（前期高齢者）は時間と資金があり、人のやらないことへの意欲が高く、最大のボリュームゾーンとして注目すべきである。

##### 【北信地域振興局商工観光課小松課長】

県では「信州未来共創戦略」を策定し、DX・AI活用、コンパクトシティ化、移住者受け入れを柱として人口減少対策を強化している。今年度更新した、北信州蕎麦新書・地酒新書のジャンルごとになった店舗や商品紹介パンフレットやツーリズムEXPOジャパン 2026、北信州「酒ツーリズム」推進事業、雪国が育む食文化等発信事業等について説明。

##### 【飯山市商工観光課宮本課長】

移住定住を進めたくても雇用の受け皿が不足しており、逆に事業者側は繁忙期だけの人手確保が課題という、雇用ミスマッチの解消が急務である。特定地域づくり事業協同組合設立商工会議所を通じた会員アンケートを実施中であり、組合候補者の発掘・説明会を進めている段階。

**【長野県保証協会中野支店村松支店長】**

事業承継者不在率は県内全体では改善傾向にあるが、後継者がいない事業者は今後も後継者が見付きにくい傾向が強く、支援団体等の連携強化や伴走支援が重要となる。また、イラン情勢による原油高の影響はまだ相談として顕在化していないが、宿泊業者などから燃料費関連の資金ニーズが既に出始めており、今後の長期化に警戒が必要である。

**【八十二銀行飯山支店徳永支店長】**

事業承継ができない、小規模事業者が減少している、従来型の商売では続けられないという三重苦が課題。インバウンド需要は現在好調だが、戦争など外的要因で突然停止するリスクがあり、スキーブームの衰退を例に持続性への懸念。インバウンドがなくても事業が成り立つベースの構築が必要であり、外国人客頼みにならない経営基盤の確立が求められる。今後も関係機関が連携して支援していくことが重要。

**【長野信用金庫飯山支店松橋支店長】**

既存事業の不振や後継者不在が深刻であり、若い人が地域外に出て戻らないことが地域の根本的課題。人口減少と人手不足の中、AIや自動化などを活用して人の手を介さずに事業を回す仕組みづくりが急務である。建設業など人手不足の深刻な業種でも自動化・省人化の取り組みが進んでおり、さらに加速させることも重要である。

**【長野県信用組合飯山支店傳田支店長】**

若者の地域外流出が続いており、後継者不在・人手不足が深刻化している。一方で、サラリーマンをしながら親の宿泊業を継ぐなど、新しい形の事業承継の動きも出始めている。人口流入がなければ小規模事業者の課題解決も困難であり、街づくりへの取り組みが急務。

**【日本政策金融公庫長野支店国民生活事業斎藤統轄】**

物価上昇・エネルギー費上昇・金利上昇が重なり、中小事業者の収益確保が困難になっている。大企業では賃金と物価の好循環が回りつつあるが、中小事業者では賃上げが難しい状況。何も手を打たなければ収支が赤字になるリスクが高く、事業計画策定と前向きな取り組みへの支援が重要。また、イランの情勢を受けた原油高により、特に漁業・宿泊業・製造業への影響が懸念されており、金融機関として資金繰り支援が喫緊の課題。金融機関としても中小事業者の新たな取り組みを後押しできる支援体制の構築が求められている。

**【小山広域経営指導員】**

小規模事業者が抱える様々なニーズに対応するため、商工会議所の経営指導員や専門家等と連携して、組織的なフォローアップや伴走支援の対応が求められおり、サポートしていきたい。

4 その他